

II!II!エンドー

遠藤さとる後援会ニュース

VOL.
5

平成 29 年 春 号

発行者 草津市議会議員 遠藤 覚



平成 29 年 2 月定例会において、『平成 29 年度当初予算』『第 5 次草津市総合計画第 3 期基本計画』など、草津市の未来をつくる重要な事項について決定しました。

予算は過去最大 902 億円。クリーンセンター更新整備事業等未来の草津市に対する大型投資が行われた結果です。しかし、今後、税収減や人口減少が進むことは必至です。市民目線の行財政運営がなされるよう、しっかり活動してまいります。

平成 29 年 2 月 定例市議会質疑・一般質問 (平成29年3月9日)

◆PCB 廃棄物の保管と処理について

毒性や環境汚染が社会問題化している PCB 廃棄物のうち、高濃度廃棄物は平成 33 年 3 月末日までに完全に処理しなければなりません。現在も廃棄されずに市の施設・民間工場やビルで保管、一部使用された状態が続いています。

Q.質問 本市が保管する PCB 廃棄物量と処理について。

A.答弁 高濃度約 470kg 低濃度約 1005kg を本庁に一括保管、来年度に処理を行う。(処分・運搬費予算額 1500 万円)使用中の低濃度の機器については、取り外し工事完了次第処理する。

Q.質問 市の施設に PCB 廃棄物等の保管・使用状況の再調査を行う必要があると考えるが。

A.答弁 全庁的に継続的に再調査を行う。

Q.質問 市民・市内事業者等に対して、徹底的な啓発を行わなければならない。

A.答弁 滋賀県や関係機関と連携し、PCB 含有物に関する啓発活動を実施する。



◆入学準備援助制度の有効なものに

経済的な理由により就学困難な児童生徒の保護者に対して新入学に必要な学用品費を支給しています。しかし、確認事務手続きのため、支給は入学後の 7 月となっています。平成 28 年度は小学校 66 人に 20,470 円を中学校 97 人に 23,550 円を支給しています。

Q.質問 現在の金額では、ランドセル等を揃えると十分な額とは言えない。現実的な金額に見直す必要がある。

A.答弁 国の基準単価が引き上げられる予定。状況を見定め検討する。

Q.質問 目的から入学前に支給すべきである。

A.答弁 必要な時期に支給することは重要。課題整理を行い実施に向けた取り組みを行う。

さとるから 制度の目的のとおり、真のセーフティーネットとして役割が求められます。しかし、『税の公平な配分』観点から、就労支援等他制度との連携も図り、貧困に苦しむ子どもたちの学びを応援しなければなりません。

◆職員定員を 19 人増員する目的について

職員定数条例は一般の職員数(非常勤・パート除く)の上限数を定めるものです。平成 10 年以來の増員で、771 人から 19 人増員し 790 人とするものです。近年、指定管理・アウトソーシングが進み、適正配置が進んでいます。

Q.質問 4 月からの地域まちづくりセンター等の指定管理への移行、戸籍入力業務等アウトソーシングの導入検討により、20 人以上の労働量を得る事が出来る。今、19 人の定員増を行う目的について。

A.答弁 総合計画の着実な実行・細やかな行政サービスの継続・職員の勤務環境を守るために、一定の組織体制を確保するために増員した。国のモデル数値等や現状分析から定数を決定した。今後も様々な工夫をもって、健全な行政運営に努めていく。

Q.質問 今年度予算では、職員数は 771 人以下としている。4 月からの人事評価制度と合わせて、来年度は市民と共に徹底的に議論を行い、草津市職員働き元年とすべき。

A.答弁 職員数は、本条例、定員管理計画(行政規模に合った適正な職員数の管理を行う計画)、働き方改革と密接に関連している。市民に説明責任を果たしながら増員を進めていかなければならない。

さとるから 職員定員の増員は長い期間ありませんでした。しかし、非常勤・パート職員の大量雇用や、コンサルタント契約等外注化が行われて来ました。『働き方改革』が求められている今だからこそ、長時間の超過勤務を許している職場環境を、本気で変えていかなければなりません。総務委員会時の私の質問に対して、1 月当たりの平均超過勤務時間の目標数値を H28 年度は 25 時間以内であったものを、H32 年度までに 20 時間以内を目標とするとしています。職員給与、その原資は税金であることから、「働き方の目的と成果」について「働き方」と合わせて市民との共有を図り、皆が一丸となって改革の第一歩を踏み出さないといけません。



平成 29 年 2 月 定例市議会決議主な内容

◆平成 29 年度当初予算

一般会計予算 554 億 1,000 万円
 特別会計予算 348 億 6,590 万円 (国民健康保険・介護保険・学校給食・水道事業会計等)
 合計 902 億 7,590 万円

◆平成 28 年度補正予算

合計 16 億 3,506 万円の減額

◆草津市健全で持続可能な財政運営及び財政規律に関する条例 (新制定)

財政運営に関する草津市独自の取り組み等を定め、財政規律を確保し、将来にわたり健全で持続可能な財政運営を行い、市民福祉の向上に資するための条例の制定

◆第 5 次草津市総合計画第 3 期基本計画

平成 29 年度から平成 32 年度までの市政運営を行っていく基礎となる総合計画

◆草津市職員定数条例の一部を改正

職員定数の増加および各機関の職員定数の見直し

◆草津市医療費特別助成条例の一部を改正

通院に係る医療費助成の範囲の拡大等

市政ワンポイント情報!

子どもの医療費助成が**拡充**されます!!

10月から 小3年まで		通院		入院	
		現行	改正後	現行	改正後
10~15歳	小4~中3	助成なし	助成なし	助成あり ※償還払 負担なし	助成あり ※償還払 負担なし
7~9歳	小1~3年		助成あり ※負担あり		助成あり 負担なし
0~6歳		助成あり 負担なし	助成あり 負担なし	助成あり 負担なし	助成あり 負担なし

※負担あり…1 診療報酬明細書当たり 500 円(調剤は負担無)

※償還払…医療機関で支払い後に償還を受ける給付制度

平成 29 年度一般会計当初予算の概要

過去最大規模 前年度対比 16.9%UP 554.1 億円

一般会計 554.1 億円 特別会計 348.7 億円は、過去最大規模の予算規模となりました。クリーンセンター更新整備、野村公園整備、中学校給食センター整備の準備など大型の公共事業が進められる一方、JR 南草津駅周辺の子育て拠点施設の整備、子どもの外来医療費助成の小 3 まで拡充など子育て・教育の分野にも大きな予算が配分されています。歳入は、個人市民税が 84.8 億円 (対前年比 4.3%増) 7 年連続で増となる一方、法人市民税 17 億円 (対前年比 18.6%減 過去最高であった平成 3 年の約 51%) と大幅な減収となっています。

《主な事業》

- 中学校給食センター整備費 2 億 3,751 万円
- クリーンセンター更新整備・運転管理 77 億 170 万円
- 小・中学生医療助成費 3,348 万円
- 子育て支援拠点施設整備費 6,540 万円
- 野村公園整備費 23 億 652 万円
- (仮称)市民総合交流センター整備費 9 億 1,531 万円



▲クリーンセンター

平成 30 年 3 月から運転管理開始

大切な税金を使つての事業です。もっと効果的に使われるようチェックしてまいります

▼野村体育館整備

H37 年国体では成人女子バレーが行われます



※予想図です

JR 草津駅前、『北中西・栄町地区市街地再開発事業』工事が始まりました。低層階は店舗、高層階は住居、サービス付き高齢者住宅、地下 4 階、地上 26 階の大きな建物が平成 30 年度完成予定です。また、JR 南草津駅と JR 瀬田駅の間には『南草津プレミアムタウン土地地区画整理事業』が平成 33 年度の完成を目指し工事が始まっており、戸建て住宅約 1 千戸、住民約 3 千人の新しい街が出来ます。買い物や食事に行っていた街並み、子どもの頃学校帰りに寄り道をして駆け回って遊んでいた田畑が大きく姿を変える事は少し寂しくはなりますが、新しい住民を迎え入れ、大きく発展できることはうれしい事です。「住んでよかった」「住み続けたい」「老後を安心して迎えらる」と言っていただけ、「草津市」「ふるさと」となるよう邁進してまいります。



徹底的に
市民目線

草津市議会ホームページで

本会議の様子を見る事が出来ます。

<http://www.kusatsu-shigikai.jp/>

草津市議会

検索

【事務所】

■〒525-0037

滋賀県草津市西大路町 10-10 A501

■TEL/FAX 077-561-7282

■E-mail endosatoru932@gmail.com

■U R E <http://endosatoru.net>

えんどうさとり

検索

ホームページ
リニューアルしました